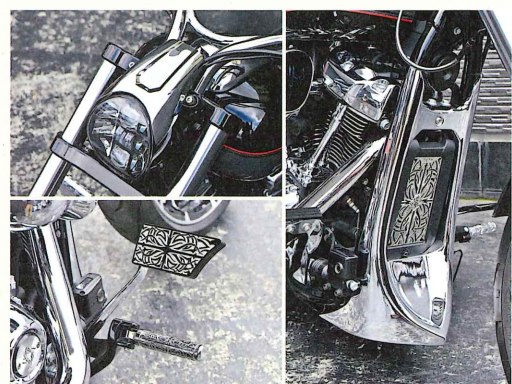


ストリートボブ用 パーツを増強

同社の般若バーを装着したストリートボブのデモカーには、現在ショートフェンダーとキャリアのセットを開発中。側面にサドルバッグを装着できるため、ツーリングの際にとっても便利だ。またフォークカバーは、トリプル間のフォークに挟み込んで装着し、ヘッドライトまわりをドレスアップ



トライジャではより質の高いクロムメッキが提供できるようになり、クロムパーツをこれまで以上に強化している。グリップやチンスポイラー、ヘッドライトカウル、ステップなど、クロムメッキパーツのラインアップを大幅に拡充中だ

より上質な クロムメッキが可能に



ジョイントにワイドタイヤのフルカスタムを展示予定!

4月に開催されるジョイントカスタムバイクショーでは、トライジャから4台のカスタム車両をエントリーしている。現在急ピッチでエントリー車両のカスタムや最終仕上げが進行中だ。いずれの車両も同社のパーツを中心に合法の範囲内でカスタムが施され、ジキル&ハイドマフラーを装着した車両となるそう

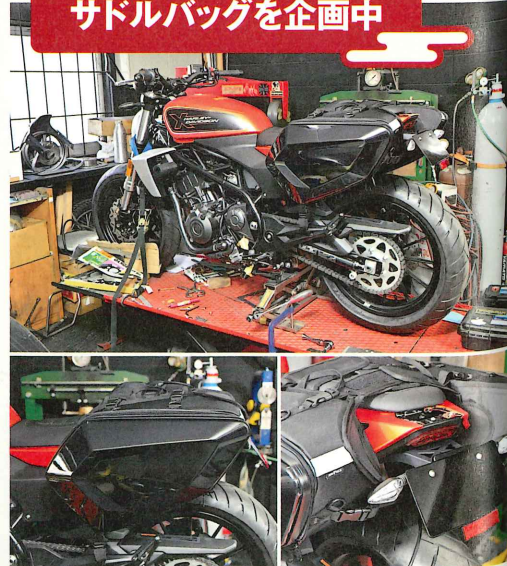


ソフトテイルのフルカスタムは外装全般はもちろん、ありとあらゆるところに手が入る。ホイールはPMで、ジキル&ハイドマフラーを装着。これらすべてが合法の範囲内でのカスタムとなるのが特徴だ



スイングアームを新設計し、240ワイドキットを装着したローライダー。その他ワンオフで製作したトリプルツリーやオーリンズのカートリッジ入りのフォーク、シート、ジキル&ハイドマフラーなどを装着

X350専用の サドルバッグを企画



X350は、スタイリッシュなサイドバックを企画中。側面はボディ同様にペイントすることを予定しており、前回紹介したフェンダーレスキットとの相性もよく、リアまわりをシンプルに見せる

お悩み
解決!

TRIJYAの モノ造り道場

大阪府柏原市にショップを構えるトライジャは、独自のなカスタムのほか、カスタムパーツの開発にも力を入れている



TRIJYA HP



instagram



YouTube



Facebook

日々様々なパーツ開発を続けているトライジャでは、今日も工房内で新たなパーツが生まれ出されている。今回は特に注目度の高いニューアイテムをご紹介します。

text/D.Katsumura 勝村大輔 photo/T.Tsurumi 鶴身健
問い合わせ/トライジャ TEL072-970-3110 <https://trijya.com/>

今回のお題 /

新作パーツが続々登場 ショーに向けた合法カスタムも!



ハーレー乗りの
皆さんに
満足してもらえるパーツを
作ってます!



注目の新作パーツが
続々とリリースを開始!

トライジャでは日々新たな車種向けのパーツを開発し続けている。今回も続々と登場している注目の新作パーツたちを先行して紹介していこう。

ここ最近ではX350、X500やパンアメリカなどパーツ開発車種も増加し、トライジャの開発室はフル稼働状態が続いている。ストリートボブ用パーツは、トリプルツリー間のフロントフォークに挟み込んで装着するフォークカバーや取り付け位置が専用となるショートフェンダーとリアキャリアのセットなどが完成。キャリアは側面にもサドルバッグを装着できるため、ロングツーリング派の期待のアイテムとなりそう。

数多くのパーツをリリースしているブレイクアウトは、ヘッドライトカウルやチンスポイラー、ペダル、グリップなど、メッキパーツを中心にラインアップを拡充。より質の高いクロムパーツが提供できる体制となった。

ほかにも4月に開催されるジョイントに向けて240タイヤ装着のダイナローライダーカスタムを始め4台をエントリー予定。現在急ピッチでエントリー車両のカスタムが進められているそうなので、乞うご期待!